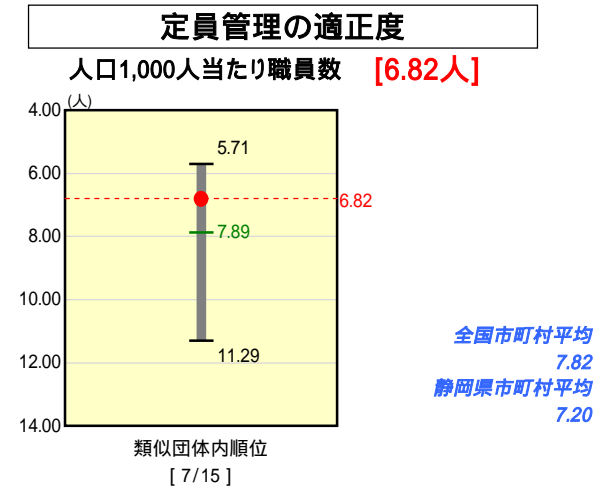
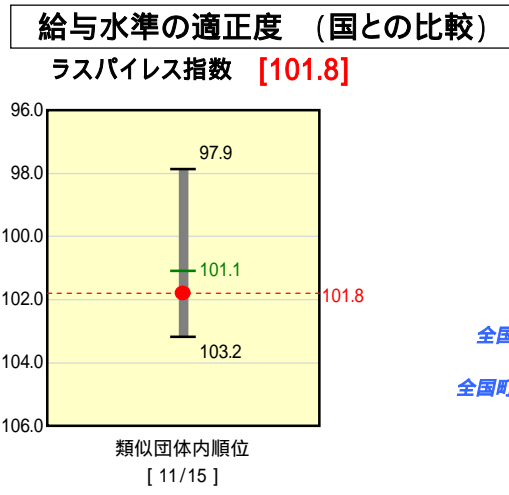
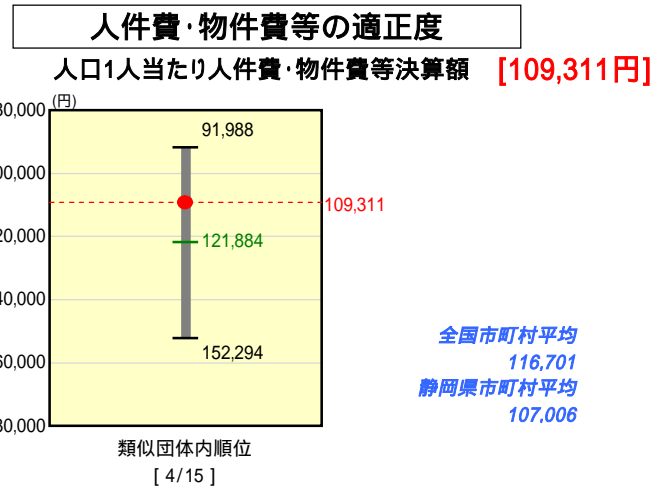
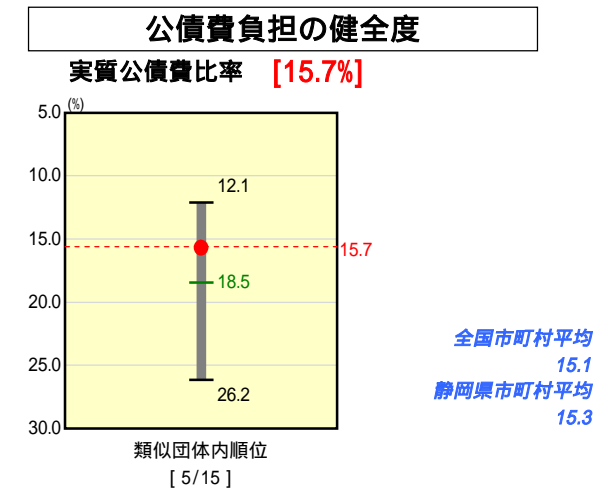
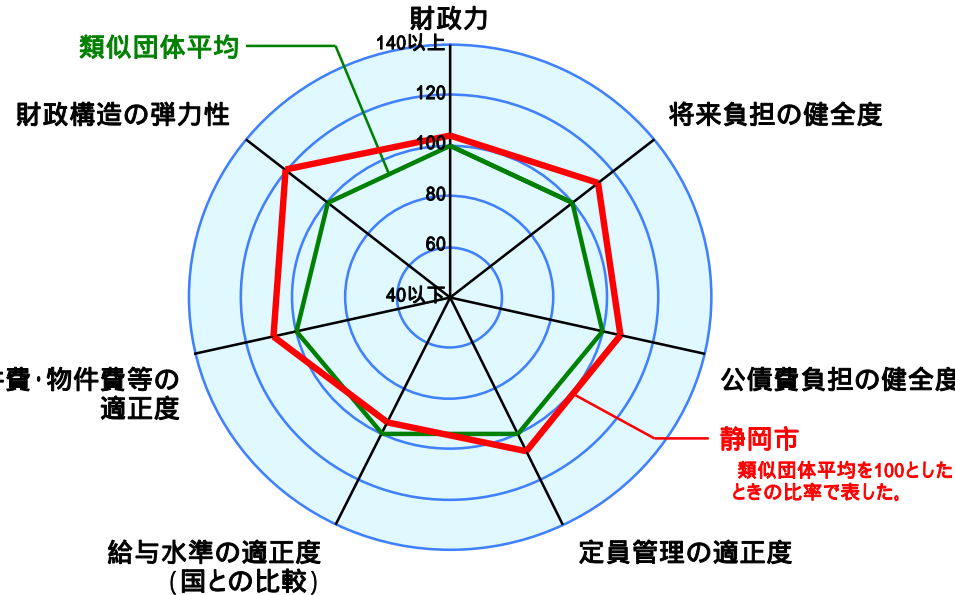
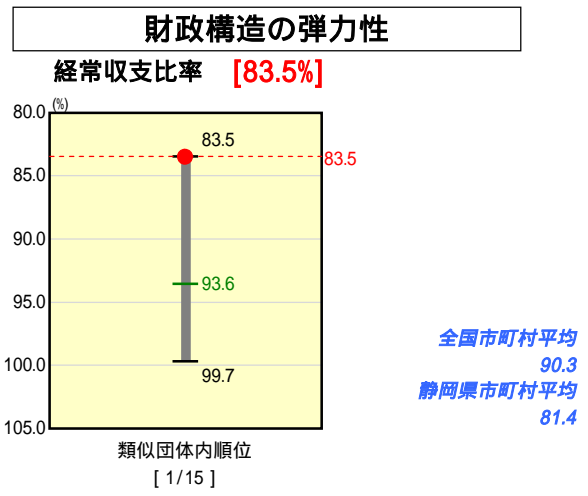
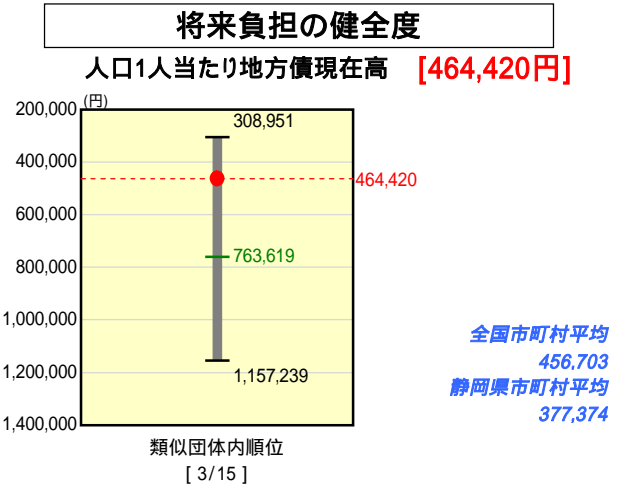
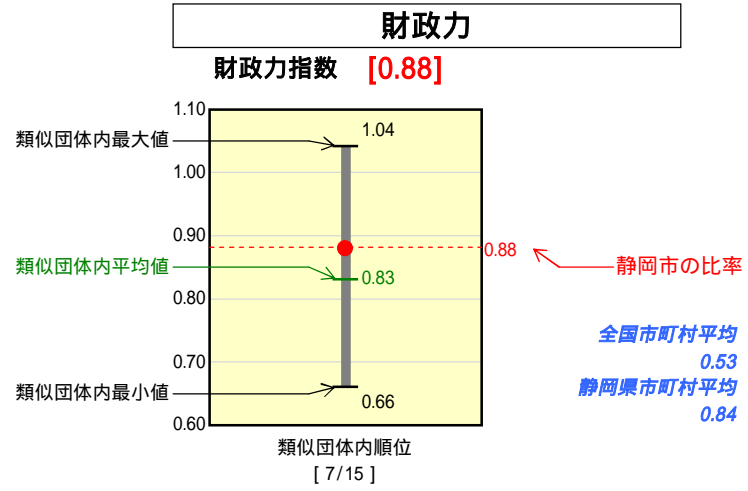


# 市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 静岡県 静岡市

人口	711,882 人(H19.3.31現在)
面積	1,388.78 km <sup>2</sup>
歳入総額	259,890,807 千円
歳出総額	251,291,371 千円
実質収支	5,934,331 千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**【財政力指数】**  
前年とほぼ同指数の0.88であり、類似団体平均値を上回るが、今後も、新たに策定した「静岡市債権管理計画」に基づいて、市税等の収納率向上による財源確保を図り、財政基盤の維持に努めていく。

**【経常収支比率】**  
前年に比べ2.4ポイント上昇している。扶助費、公債費に充当する一般財源が増加したことが主な要因である。今後も公債費に充当する一般財源の増加が見込まれるため、事務事業の再編・整理などによる歳出の合理化等行財政改革を推進し、義務的経費の抑制に努めていくとともに、使用料の見直しや新たな収入源の開拓に努めていく。

**【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】**  
類似団体平均を下回っているが、今後も静岡市行財政改革推進実施計画による事務事業の再編・整理、民間委託の推進、指定管理者制度の活用等により、経費の削減に努める。

**【ラスパイレズ指数】**  
類似団体平均を上回っている。定員管理計画に基づく定員の適正化を進めるとともに、平成18年度は政令指定都市中最大の2.02%の給与改定を実施し、さらに平成19年度には給与構造改革を行い、職員の給料水準を引き下げた。これにより、ラスパイレズ指数は前年に比べて0.2ポイント下がった。今後も地域の民間企業の給与水準を正確に反映し、給与の適正化に努めていく。

**【人口1人当たり地方債現在高】**  
類似団体平均を下回っているが、今後も第一次静岡市総合計画及び静岡市行財政改革推進実施計画に基づき、必要な事業を適切に推進していく。

**【実質公債費比率】**  
類似団体平均を下回っているが、今後も事業の優先度を十分吟味するとともに、有利な財源の確保に努めていく。

**【人口1,000人当たり職員数】**  
類似団体平均を下回っている。今後も平成17年4月1日から平成22年4月1日までの5年間で職員数(全会計ベース)を5.7%(380人)削減することを目標とする定員管理計画に沿って、定員の適正化を進めていく。